



ニッペ クリンカラー

コンクリート

パワフルプライマー強化C添加液

クリンカラーパワフルプライマー専用の添加液です。添加することで、はく離の起きやすい各種強化コンクリートや陶磁器質タイル床面へすぐれた付着力を発揮します。

ホルムアルデヒド 放散等級
F☆☆☆☆

■ 特長

① 簡単な下地処理

一般的な床施工時の下地処理(研磨紙#40~80にて研磨)にて施工が可能です。

② 強化コンクリートや陶磁器質タイル床へ強固に付着

簡単な下地処理で、カラーコンクリート・フェローコンクリートなどの各種強化コンクリート、機械押えされた緻密なコンクリート面・モルタル面や陶磁器質タイル床「I類(磁器質)、II類(せつ器質)、III類(陶器質)、施釉・無釉」へ強固な付着力を発揮します。

③ 様々な床面施工に対応可能

1リットル角缶容器でクリンカラーパワフルプライマーに添加するだけです。現場毎でのアレンジが可能です。下地を気にせず施工を受注して頂けます。

- ★ 表面にワックス処理されている場合は水性ワックス用はく離剤での除去が必要です。
- ★ 陶磁器質タイルは種類により付着しないものがあるため、不明な場合は事前にテストを行い、付着性を確認してください。
- ★ 既存塗膜がある場合は、適用できませんのでご注意ください。

<強化コンクリートへの塗装について>

その種類や工法は様々ありますが、共通して素材硬度が非常に高く、一般的な塗装方法でははく離しやすい素材として認知されています。その素材硬度から、施工時には、付着を確保するための下地処理として、大型研磨機を用いた素材表面研磨や酸による表面処理が必要とされています。クリンカラーパワフルプライマーに強化C添加液を用いれば、こうした下地処理の煩わしさや下塗り選択の煩わしさを軽減することができます。詳細については、下記標準塗装仕様をご確認ください。

強化コンクリートの見分け方

—— 外観を確認する ——



- ・表面が緻密で鈍い光沢がある。
- ・細かいクラック(亀甲状)が発生している。
- ・合金骨材配合型の場合、表層劣化していると、チカチカとした金属光沢が見られる。

—— 硬さを確認する ——



非常に硬く、表層に僅かにきずが付く程度(マイナスドライバーなどの金属棒・コインスクラッチなどで確認する)

—— 水の浸透性を確認する ——



水を2~3滴たらしても吸い込みがない(濡れ色にならない)

■ 標準塗装仕様例 [新設・改修床面] 強化コンクリート、緻密仕上げ(機械コテ押え)コンクリート、磁器タイル面

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整①	既存塗膜がある場合は適用できません。 表面にワックス処理されている場合は水性ワックス用はく離剤ではなく離し、水洗いを十分に乾燥し清潔な面としてください。						
下地調整②	研磨紙(#40~80)にて表面を研磨し目粗ししてください。 表面のごみ、ほこり、油脂類は除去し清潔な面としてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、強化C添加液を混合したクリンカラーパワフルプライマーを塗装後、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。具体的な素地調整方法については、クリンカラー施工マニュアルをご参照ください。						
下塗り	クリンカラーパワフルプライマー+ クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液	1	0.10~0.20	3時間以上1日以内	無希釈	—	ウールローラー
上塗り	上塗りは用途により、クリンカラーAベスト、Wベスト、Wハードトップ、Uベスト、Uファイン、U水性、Eベスト、Eワン、E20、から選択してください。						

(※) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
 (※) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。
 (※) 記載された塗料以外の適用については、営業所にご相談ください。
 (※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されています。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

■ 用途

各種強化コンクリートや陶磁器質タイル床面施工時のクリンカラーパワフルプライマー専用の添加液



NIPPON PAINT CO.,LTD.

ニッペ クリンカラー パワフルプライマー強化C添加液

■色相・容量・荷姿

色	容量	荷姿
黄色	1kg	角缶

■混合比・塗料性状

*混合比は、クリンカラーパワフルプライマー塗料液：クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液=14：1となります。

混合比(重量比)		ポットライフ	希釈剤	1セットの標準塗り面積 (1回塗り)
クリンカラーパワフルプライマー 主剤+硬化剤	クリンカラーパワフルプライマー 強化C添加液			
7kg+7kg	1kg	4時間(23℃) 2時間(30℃)	無希釈	75~150㎡

■ 施工上の注意 (詳細な内容につきましては、製品使用説明書などにてご確認ください。)

1. 施工に関しての注意事項は、クリンカラー施工マニュアルをご参照ください。
2. 上塗り塗料の施工上の要点や注意事項は、各カタログや製品仕様説明書をご参照ください。
3. ワックスを使用している床面は付着阻害を起しますので、ワックス用は剥離剤などで除去し、水洗いを十分行い十分に乾燥後、塗装してください。
4. 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリシャー・サンダーで表面を目粗してください。
5. 常時、水が溜まる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処理を行なってください。
6. 常時水がかかる可能性がある場所、または下から(塗膜の裏面から)水分が返る可能性がある場所には、クリンカラーEレジモルを使用した塗装仕様で塗装してください。
7. 下地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
8. 下地コンクリート表面のレイタンス、エプロレッセンスなどの粉化物、ぜい弱部は十分に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などがある場合や、旧塗膜に剥がれがある場合には、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填するなど、段差修正や部分補修などを行い、平滑面にしてから塗装を行ってください。
9. 塗り替え時で、旧塗膜が弾性の場合は使用しないでください。
10. 旧塗膜の種類が不明の場合には、必ず試験施工で適性を確認してください。
11. 塗替えの際、旧塗膜の劣化状況や付着状況、または使用環境などによりシーラーレスタイプの塗料でもプライマーが必要な場合があります。
12. シンダーコンクリート面に塗装する場合は、プライマーを数回(2~3回)塗装し、素材表面の強度を向上させてから上塗りを塗装してください。
13. 施工に関しての詳細な注意事項はクリンカラー施工マニュアルをご参照ください。
14. クリンカラーパワフルプライマーの主剤内には顔料が配合されているため、あらかじめ電動かくはん機で内容物が均等になるようにかくはんしてから硬化剤と混合してください。また小分けして使用する場合は必ずはかりを用いて計量、混合してください。
15. 本品の上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
16. 強化C添加液は開缶後、空気中の水分と反応します。開缶後はなるべく早く使い切ってください。また、開缶後の保存中は、十分に密閉し、水分が混入しないよう注意してください。
17. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
18. 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
19. エポキシ樹脂系ですので、皮膚に付着するとかぶれを引き起こすおそれがあります。肌に着けないように特に注意してください。
20. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
21. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおそれる場合があります。
22. 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
23. 素地の乾燥は十分に行なってください。
24. 素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケツ科学社製HI500シリーズで測定した場合)の条件で塗装してください。
25. 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装は避けてください。
26. 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
27. 主剤と硬化剤および添加液の混合割合は、必ず守ってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりが作業性が低下することがあります。
28. クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液は、顔料が沈降している場合がありますので、開缶前に10回程度、上下に振ってからお使いください。
29. 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
30. 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
31. 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
32. ローラー、はけなどは、他の塗料での塗装に使用するとはじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
33. 使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
34. クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液はクリンカラーパワフルプライマー専用です。他の塗料に添加しても効果を発揮しません。
35. 強化コンクリート、カーコンクリート、フェロコンクリート、ち密に仕上られた一般コンクリート・モルタル面や陶磁器質タイル床面へ施工の際は、必ずクリンカラーパワフルプライマーに強化C添加液を添加してください。
36. 大理石、金属光沢を有するラスタータイル、はつ水処理を施した素焼きタイル、グラファイトを施したふしタイルには付着しにくいので、試験塗装で付着性を確認ください。
37. 目地部がぬれ色になるまで下塗りを塗装してください。
38. 目地部が深く、ローラーなどで入りきらない場合は、目地はけなどで塗装してください。
39. 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
40. 食品工場・厨房・食堂・給食室などでの使用時は、食品類への臭い移りや養生期間に十分ご注意ください。
41. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

■ 安全衛生上の注意事項

クリンカラーパワフルプライマー・クリンカラーパワフルプライマー強化C添加液

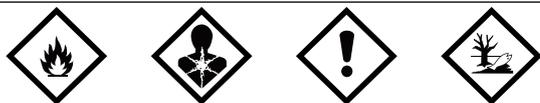
横倒禁止

1. 本来の用途以外に使用しないでください。
2. 使用前に取扱説明書を入手してください。
3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
4. 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。— 禁煙です。
5. 容器を密閉しておいてください。
6. 容器を接地/アースをとってください。
7. 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
8. 火花を発生させない工具を使用してください。
9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
10. 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
11. 取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
12. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
13. 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
14. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
15. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください
16. 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
17. 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
18. 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
19. 容器からこぼれた時は、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
20. 漏出物を回収してください。
21. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
22. 吸入した場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。
23. 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
24. 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
25. ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けてください。
26. 皮膚刺激を生じた場合: 医師の診断/手当を受けてください。
27. 眼の刺激が続く場合は: 医師の診断/手当を受けてください。
28. 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
29. 火災の場合: 消火に適切な手段を使用してください。
30. 施設して保管してください。
31. 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
32. 直射日光や水濡れは厳禁です。
33. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
34. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
35. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
36. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
37. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

*上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険

危険有害性情報



引火性の高い液体および蒸気/吸入すると有害/皮膚刺激/強い眼刺激
 発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回暴露)
 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害/水生生物に毒性
 長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎ 011-370-3101 近畿支店 ☎ 06-6455-9608
 東北支店 ☎ 022-232-6712 中国支店 ☎ 082-281-2180
 関東支店 ☎ 03-5479-3614 四国支店 ☎ 0877-56-2346
 北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 九州支店 ☎ 092-751-9861
 中部支店 ☎ 052-461-1960

●本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
 ●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 ●©Copyright 2020 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
 ●日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-Y095

AA201102T
 2020年11月現在